

「仲間とともに、運動の楽しさや喜びを味わい、生活に生きる体育学習」を目指し、運動好きな児童を育てる。 ～「1日1回外遊び」で体力向上～

大分県由布市立挾間小学校

全校児童数	586名(男子300名 女子286名)		
全クラス数	22	教職員数	45名
体育専科教員訪問学校数			3校
訪問校	谷小学校・西庄内小学校・塚原小学校		
体育専科教員名		江良 信司	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

- ◆社会体育等で運動をする児童とそうでない児童の、運動能力の二極化を是正。
- ◆習い事の多さや広範囲な校区の影響のため、放課後における友だちとの遊びを通しての運動時間の確保ができないことへの対応。
- ◆男女とも体力調査結果の全国平均を下回った種目から、柔軟性と持久力向上への対応。

2 取組の計画

- ①仲間と見合い教え合いをすることで、技のポイントが理解できる授業を実践し、体育好き、運動好きな児童を育てる。低体力層の児童も運動好きに（本務校/訪問校とも）
 - ・課題解決のための有効な場の工夫を行う。
 - ・見合い教え合いで仲間と関わらせ、技能を身につけさせる。
 - ・有効なIT指導のあり方を研究する。
- ②挾間町、庄内、湯布院への訪問指導で、体力向上プランの実践の検証、有効なIT指導や場の工夫、関わり合いによる見合い・教え合い学習を進め、体育好きの児童を育てる。
- ③挾間小体育部会と市教研体育部会で、指導主事を招聘しての公開授業を開く。
- ④由布市体育主任会で一校一実践の情報交換を行い、由布市全体で体力向上を図る。

Do：実践内容

1 体育授業の工夫（めあて&振り返りの定着）

(1) 授業始まり

- ①学年の発達段階・個人の運動能力に応じた、サーキットトレーニング（屋外）・柔軟運動（体育館）の設定。
- ②単元に呼応した準備運動の設定。

(2) 授業の展開

- ①毎時間、「運動の技能」に限定した個人の目当てを待たせて授業に臨ませた。
- ②活動内容によって全員同じ目当てで取り組ませたり、個人の技能レベルに合わせて複数の目当てから選択させたりした。

(3) 授業の振り返り

- ①ふりかえりを各自で行わせ、代表者に発表させた。
- ②教室での空き時間を利用し、振り返りを記録に残し、次時につなげさせた。

2 実践授業での指導法の研鑽（モデル授業の活用）

(1) ファーストクラス授業では専科教諭がT1で実

施。担任（T2）はタブレットで授業を撮影。

- (2) セカンドクラス以降の授業では担任が、専科教諭が行った授業のタブレット動画と、指導案を参考にT1として授業を行う。
- (3) 各クラスの授業動画を、全クラスの担任と専科教諭でタブレットを介して共有し、より良い授業の構築を行う。

3 外遊びの充実

(1) 遊具の開発・遊び場の設置

- ①竹馬のコースを作成し、障害物を設置することで、遊びを広げた。
- ②ミニバレーボールで遊ぶ場・時間の確保を行った。
- ③休み時間におけるドッジボール遊びの頻度を上げるために、コートの用意を事前に行った。

(2) 「投てき力」向上を目的とした取り組み。

- ①ロープとバトンを使用した、遠投教具の設置を行った。

(3) 自校・訪問校における「鬼ごっこ遊び」の普及

- ①休み時間を利用して「セブンストレジャーズゲーム」「アイコンタクトゲーム」の普及活動を継続した。
- ②訪問校で「セブンストレジャーズゲーム」「アイコンタクトゲーム」の普及活動を徹底した。

●工夫したこと（&苦労したこと）

- ①授業時の目当ての持たせ方は、ホワイトボードを利用し視覚にも意識づけた。
- ②授業の振り返りは、「振り返りカード」を使用し、担任と協力して継続的に取り組ませた。
- ③個人のタブレットを授業で活用させることで、児童に自身の演技・競技を即座に確認させることができた。

Check：取組の成果

- ①教職員アンケートの「目当てを提示し、1時間の内容と目標を児童各自に確認させる」が一学期 95.5%⇒95.8% 二学期 81.8%⇒83.3%。体育授業に関しては両学期ともに100%達成。
- ②教職員アンケートの「目当てに対する振り返りを行う」が一学期 66.0% 二学期末 65.5%。体育授業に関しては両学期ともに100%を達成。
- ③児童アンケートの「休み時間に外遊びをする」が、1学期末 83% ⇒2学期末 87%と成果がでた。

Action：今後の課題

- ①各クラス担任による、同一レベルでの体育授業実践を行うために、IT機器の積極的な活用。
- ②授業活動における児童の、効率的なIT機器の活用方法の研究。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

- ・外遊びを充実させることで、同学年・異学年間のコミュニケーション作りに役立った。
- ・サーキットトレーニングと柔軟運動を年間を通して継続的に行わせることで、全校が一つの目標のもと体育授業を行えた。



授業での「めあて」の提示



授業前の「柔軟運動」



IT 機器を活用した授業



「跳び箱」授業の場の設定



授業風景「跳び箱」



授業風景「跳び箱」



授業風景「キャッチバレー」



アイコンタクト ゲーム



竹馬あそび



授業風景「長縄」



授業風景「Tボール」